

泊発電所における防災訓練（再訓練）実施計画書（案）

1. 訓練目的、達成目標、検証項目

(1) 訓練目的

2020年11月27日に実施した2020年度 泊発電所原子力防災訓練(総合訓練)(以下、「総合訓練」という。)において抽出された改善事項について、検討した対応内容が機能していることを検証訓練において確認できたことから、ERCプラント班のご協力を頂き、再訓練(要素訓練)を行い、改善が図られていることを確認する。

(2) 達成目標

総合訓練にて抽出された、ERCプラント班との情報共有における改善事項を踏まえて、発電所一本店—ERC間での情報共有が、円滑に行われることを確認する。

(3) 検証項目

- a. 発電所は見直しを実施した体制およびCOP2(SA/DB機器状況整理表、事故対応戦略シート、事象進展予測、SFP事故対応シート)により、本店に適切な情報共有ができること。【発電所】
- b. 本店は見直しを実施した体制およびCOP1(電源系統図、全体系統図)等により、適切な情報共有ができること。【本店】
- c. 見直しを実施したERC対応ブースの要員配置および役割分担により、情報共有ツールを活用した「事故・プラントの状況」、「進展予測と事故収束対応戦略」、「戦略の進捗状況」に係る情報をERCプラント班へ不足や遅れなく提供できること。【本店】
- d. 見直しを実施したERC対応ブースの要員配置および役割分担により、重要度・優先順位が考慮された情報(ERCプラント班からの質問含む)をERCプラント班へ提供できること。【本店】

2. 訓練日時

2021年 4月23日(金) 13:30~17:00(反省会含む)【第1希望】

2021年 4月16日(金) 13:30~17:00(反省会含む)【第2希望】

3. 訓練想定

(1) 事象発生時間帯

平日日中での発災を想定。

(2) プラント条件

- 1号機：新規制基準適合プラント(モード外、定検停止中)
- 2号機：新規制基準未適合プラント(モード外、定検停止中)
- 3号機：新規制基準適合プラント(モード1、定格熱出力一定運転中)

(3) 事故想定

(2)で示したプラント条件において、自然災害を起因としたトラブルが発生し、泊発電所に警戒事態、施設敷地緊急事態および全面緊急事態に至る事象を想定。

(4) スキップの有無

訓練中のスキップ無し。

4. 訓練条件

- (1) 実対応に近い状況下での組織対応能力を確認するため、事故情報・事故対応に携わる全ての発電所災害対策要員および本店対策本部要員に対しては、シナリオ非提示型(ブラインド)とする。
- (2) プラントパラメータ情報(3号機)は、運転訓練シミュレータを基に作成したプラントデータをSPDS-WEB(訓練モード)にて、発電所対策本部、即応センターおよびERCプラント班で共有する。

5. 訓練対象者

泊発電所：対策本部要員（事故情報収集、事故対応指示、事故情報等の発信）、各機能班（事故情報収集、事故対応）、訓練計画事務局（条件付与）
本店：原子力班（プラント情報収集・情報提供活動：プレス対応および支援拠点連絡対応を除く）
東京支社：技術班（ERCプラント班への情報提供活動）

6. 訓練体制

訓練参加人数は評価者を除き、以下のとおり。

発電所：約100名
本店：約60名
東京支社：3名

7. 訓練項目および評価基準

(1) 泊発電所

a. 原子力災害対策本部設置訓練（事務局）

評価基準：発電所対策本部要員は、緊急時対策所へ参集後、緊急時対策所の運用に係る手順に従い緊急時対策所内のTV会議システム、チャットシステム等の立上げおよび通信設備の確認ができること。

発電所対策本部要員は、発電所対策本部の活動に係る手順に従い事故・プラント状況を把握し、EAL判断、事象進展予測、事故収束戦略の立案等の活動を実施できること、また、発電所対策本部要員は、これらの情報について、チャットシステム、COP等を活用し、情報共有できること。【検証項目：1.（3）a.】

(2) 本店（東京支社を含む）

a. 原子力災害対策本部設置訓練

(a) 本店対策本部設置訓練

評価基準：事故・プラント状況、EALの発生状況、事象進展予測、事故収束戦略と戦略の進捗状況を、COP、チャットシステム、通報文、SPDS-WEB（訓練モード）、ERC備え付け資料を活用して共有できること。【検証項目：1.（3）b.】

(b) ERCプラント班との情報共有訓練

評価基準：事故・プラント状況、EALの発生状況、事象進展予測、事故収束戦略と戦略の進捗状況を、COP、チャットシステム、通報文、SPDS-WEB（訓練モード）、ERC備え付け資料を活用してERCプラント班に情報提供できるとともに、質疑応答できること。【検証項目：1.（3）b. からd.】

8. 訓練評価

訓練事務局が、評価者による評価チェックシートの記載、訓練の振り返りとして訓練終了後に実施する発電所と本店による反省会を踏まえて、評価・分析を実施する。

以上